

外国為替証拠金(保証金)取引とは

顧客が約定元本の一定率(5 ~ 10%程度)の証拠金(保証金)を業者に預託し、差金決済による外国為替の売買を行う取引

【当該取引による損益発生例】

1ドル = 100 円の時に、証拠金率 5% で 1 万ドル(証拠金: 5 万円)に投資(買建て)した 1 ヶ月後...

(スワップポイント、手数料等は考慮しないものとする。)

1ドル = 103 円になると、3 万円の利益が生じる

1ドル = 97 円になると、3 万円の損失が生じる

原資に対して1ヶ月で
60%の損益が発生

実際には、為替の変動に伴う損益以外に、通常、スワップポイントの受け取り・支払いと手数料の支払いが必要となる。スワップポイントは、円金利より高い金利の外貨を買い建てた場合には、約定元本の額に対して外貨と円の金利差を受け取ることとなる。反対に円金利より高い金利の外貨を売り建てた場合には、金利差分を支払うこととなる。